

## 橋梁名・所在地・管理者名等

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度 経度	140° 2' 24.8" 35° 44' 57.8"	橋梁ID
三咲川10号橋 (フリガナ)	00-121	三咲8丁目220-108				140.04022,35.74939
管理者名	定期点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)
船橋市	2020.12.24	河川(三咲川)	有	一般道	その他	有(水道)

## 部材単位の診断(各部材毎に最も厳しい健全性の診断結果を記入)

定期点検者

株式会社フジヤマ 青島 健

## 定期点検時に記録

## 応急措置後に記録

部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に 記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	応急措置後の 判定区分	応急措置内容	応急措置及び 判定実施年月日
上部構造	主桁	I					
	横桁	-					
	床版	-					
下部構造		III	ひびわれ、鉄筋露出	写真1,2,3,4,5:下部工			
支承部		-					
その他		II	土砂堆積、植生	写真6:舗装			

## 道路橋毎の健全性の診断(判定区分I~IV)

## 定期点検時に記録

(判定区分)	(所見等)
III	下部工にひびわれ及び鉄筋露出が見られる。ひびわれに関しては下部工背面まで貫通している可能性があるため、詳細調査を行うこと 舗装の土砂堆積及び植生に関しては維持工事での対応が望ましい。

## 全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
不明	3.9m	8.77m
橋梁形式		
ボックスカルバート		

起点側



終点側

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真に記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

下部構造(下部工)【判定区分: Ⅲ】	下部構造(下部工)【判定区分: Ⅲ】
<p>写真1</p> 	<p>写真2</p> 
下部構造(下部工)【判定区分: Ⅲ】	下部構造(下部工)【判定区分: Ⅲ】
<p>写真3</p> 	<p>写真4</p> 

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載のこと。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

下部構造(下部工)【判定区分: Ⅲ】	その他(舗装)【判定区分: Ⅱ】
<p>写真5</p>  <p>0.4 400 挿 30</p> <p>600 D=150</p>	<p>写真6</p> 
【判定区分: 】	【判定区分: 】
余白	余白